

社会資本総合整備計画（地域住宅支援） 事後評価書

平成29年 3月21日

計画の名称	1 甲府市中心市街地の再生																
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象	山梨県、甲府市										
計画の目標	<p>甲府市中心市街地は、JR甲府駅周辺、舞鶴城公園周辺、行政、金融機関、企業等が集積する業務区域、さらには、古くからの中央商店街などで構成され、まさに、山梨県の「県都の顔」である。しかしながら、近年におけるモータリゼーションの進展や都市構造の変化、また、居住人口の拡散などにより、中心市街地の空洞化が顕著である。このような中、甲府市では平成20年11月に「甲府市中心市街地活性化基本計画」を策定し、近隣商業と都心型商業が共存する商店街の再生、拠点施設や歴史文化施設の整備によるにぎわいの創出、住環境整備や居住支援によるまちなか定住促進を、住民、事業者、行政等の連携のもと推進し、快適で魅力のある中心市街地の再生を目指すこととしている。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	指標1 歩行者通行数（単位：人／日）																
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考					
									当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	※中間目標値（H24末）は、中心市街地活性化基本計画の目標値。					
	賑わいの創出を計測する指標として、中心商店街（20地点）の歩行者通行量を測定。 (11月の最終金・土・日の3日間の歩行者数測定値の平均値)								48,339人／日	(62,670人／日)	63,282人／日						
全体事業費	合計 (A+B+C)	5,254百万円	A	5,012百万円	B	0百万円	C	242百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		4.6%						
事後評価（中間評価）																	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																	
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期											
計画策定主体にて評価を実施						交付期間終了後 公表の方法 ホームページにて公表											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1	住宅	一般	山梨県	直接	山梨県	-	-	甲府県庁地区優良建築物等整備事業（既存ストック再生型）	パリアフリー改修	甲府市						116	
1-A2	住宅	一般	山梨県	直接	山梨県	-	-	甲府県庁地区優良建築物等整備事業（優良再開発型）	建物面積28,684㎡ 公共的通路等の整備	甲府市						2,097	
1-A3	住宅	一般	山梨県	直接	山梨県	-	-	甲府県庁地区先導型再開発緊急促進事業	建物面積28,684㎡	甲府市						177	
1-A4	住宅	一般	山梨県	直接	山梨県	-	-	甲府県庁地区暮らし・にぎわい再生事業	建物面積28,500㎡ 県民利用施設の整備	甲府市						300	
1-A5	住宅	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	甲府市役所地区優良建築物等整備事業（優良再開発型）	建物面積28,450㎡ 公共的通路等の整備	甲府市						2,138	
1-A6	住宅	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	甲府市役所地区暮らし・にぎわい再生事業	建物面積28,450㎡ 市民利用施設の整備	甲府市						37	
1-A7	住宅	一般	甲府市	直接	甲府市	-	-	甲府市役所地区先導型再開発緊急促進事業	建物面積28,450㎡	甲府市						147	
											合計	5,012					
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C1	施設整備	一般	山梨県	直接	山梨県	-	ジュエリーミュージアム整備事業	ジュエリーミュージアム 500㎡	甲府市						220	
1-C2	施設整備	一般	山梨県	直接	山梨県	-	石垣展示室整備事業	石垣展示室 170㎡	甲府市						22	
										合計			242			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C1	暮らし・にぎわい再生事業による甲府県庁地区の整備に合わせ、展示施設を整備することにより、まちなかのにぎわいの創出が図られる。															
1-C2	暮らし・にぎわい再生事業による甲府県庁地区の整備に合わせ、展示施設を整備することにより、まちなかのにぎわいの創出が図られる。															
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				・整備前は官庁施設のみであった地区内に、市民が利用できる施設や展示施設などを整備したことにより、イベント等で来街する市民が増えるなどにぎわいの創出が図られた。												
II 定量的指標の達成状況				指標①歩行者通行数（単位：人／日）	最終目標値	63,282人／日	目標値と実績値に差が出た要因	中心市街地の歩行量調査地点周辺における甲府駅南口駅前広場の再整備事業や道路整備等の影響により通行制限されていた箇所も多かったこと、また調査日の降雨など悪天候による影響もあったこと等の特殊要因により、歩行者の減少がみられ目標値に至らなかった。								
				最終実績値	49,122人／日											
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）																
3. 特記事項（今後の方針等）																
整備された公共施設や既存民間施設の有効活用を図り、中心市街地の回遊性を高める等、今後もさらなるにぎわい創出を目指す。																

(参考図面) 地域住宅支援

計画の名称	1 甲府市中心市街地の再生	交付対象	山梨県、甲府市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		

- A-2 甲府県庁地区 優良建築物等整備事業
- A-3 甲府県庁地区 先導型再開発緊急促進事業
- A-4 甲府県庁地区 暮らしにぎわい再生事業
- C-1 ジュエリーミュージアム整備事業
- C-2 石垣展示室整備事業

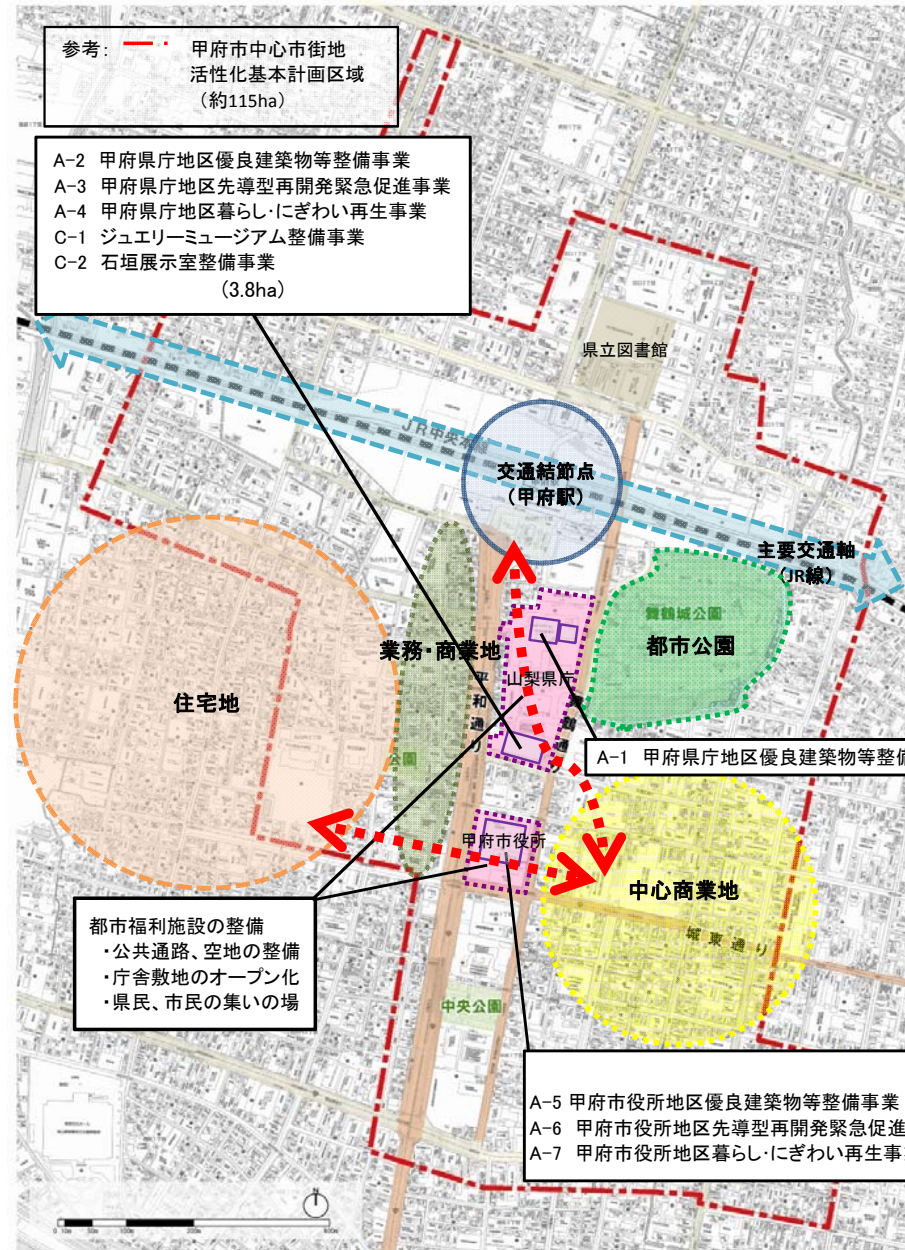


<整備前>



<整備後>

- A-1 甲府県庁地区 優良建築物等整備事業 (既存ストック再生型)



参考: 甲府市中心市街地
活性化基本計画区域
(約115ha)

A-2 甲府県庁地区優良建築物等整備事業
A-3 甲府県庁地区先導型再開発緊急促進事業
A-4 甲府県庁地区暮らしにぎわい再生事業
C-1 ジュエリーミュージアム整備事業
C-2 石垣展示室整備事業
(3.8ha)

A-1 甲府県庁地区優良建築物等整備事業

都市福祉施設の整備
・公共通路、空地の整備
・庁舎敷地のオープン化
・県民、市民の集いの場

A-5 甲府市役所地区優良建築物等整備事業
A-6 甲府市役所地区先導型再開発緊急促進事業
A-7 甲府市役所地区暮らしにぎわい再生事業

- A-5 甲府市役所地区 優良建築物等整備事業
- A-6 甲府市役所地区 先導型再開発緊急促進事業
- A-7 甲府市役所地区 暮らしにぎわい再生事業



<整備前>



<整備後>